

京都精華大学 教育後援会 2021年度 第2回役員会 議事録

開催日時：2021年10月23日（土）11時～12時

開催場所：オンライン

出席役員：

（会長）小村 哲也、（監事）寺田 勝一、宮下 慎一、（以下、学部幹事）柳沢 友美子、高畑 直美、井上 孝晴、塩路 有紀

本学参加者：

（学長・教育後援会顧問）ウスビ・サコ、（副学長）吉岡 恵美子、（副学長）蘆田 裕史、（教務部長）斎藤 光（学生部長）三河 かおり、（教学グループ長）大羽 勇憲、（学生グループ長）出口 尚宏、（経営企画グループ長）舟津 潤、（経営企画グループリーダー）矢澤 愛

記録：（経営企画グループ）若林 麻由佳

報告事項

1. 新型コロナウイルス感染症に対する学内対応状況報告
2. 2021年度教育懇談会開催報告
3. 2021年度寄付事業について
4. 教育後援会 WEB サイトのリニューアルについて

議事事項

1. 新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの大学拠点接種（職域接種）に対する寄付について
2. 2022年度総会及び教育懇談会の開催方針について
3. 2022年度寄付事業について（案）
4. その他

今回の決定事項

- ・新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの大学拠点接種（職域接種）に対して、2021年度教育後援会より500万円の寄付を行うことが承認された。今後、会員全員に対してオンラインアンケートによる臨時総会を開き、回答者の過半数の賛成をもって最終承認となる。
- ・2022年度の総会、教育懇談会について、今年度と同じ形式で開催されることが承認された。総会は事前に会員にオンラインアンケートをとり、当日は役員会形式で開催される。総会の様子はオンライン配信予定。教育懇談会は本学での対面面談と、オンライン面談を組み合わせる。
- ・2022年度寄付事業（案）について、①奨学金の充実、②キャリア支援活動への賛助、③学内環境の整備支援、④食環境の充実、⑤入学記念品からなる5事業案と、役員から新提案があった場合、新提案も含めて第3回役員会に提案する。

報告事項

1. 新型コロナウイルス感染症に対する学内対応状況報告

事務局から、新型コロナウイルス感染症に関する今年度の対応について、資料とともに報告があった。

2. 2021 年度教育懇談会開催報告

事務局から、教育懇談会について、2021 年 7 月 3 日に本学開催、2021 年 10 月 2 日にオンライン開催を実施したことの報告があった。

3. 2021 年度寄付事業について

事務局から、2021 年 7 月の教育後援会総会にて内容が承認された寄付について、現時点の進捗報告があった。最終的な実績報告については、事業実施後に行う。

4. 教育後援会 WEB サイトのリニューアルについて

事務局から、教育後援会 WEB サイトについて、2021 年 8 月にリニューアルを行い、4 か国語の対応が可能となったこと、アクセス数解析ができるようになったことの報告があった。

議事事項

1. 新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの大学拠点接種（職域接種）に対する寄付について

小村会長から、本議案は小村会長から提案があったことの説明があり、続いて事務局から、本学での職域接種の実施報告と教育後援会予算の収支状況について説明があった。質疑応答は以下の通り。

・他大学の学生の本学でのワクチン接種について

自治体から職域接種を行うことが難しい大学と連携をするよう要請があったことを受け、京都西山短期大学に呼びかけを行い、他大学や周辺地域の方に職域接種の対象を広げた場合、国からの補助金が追加されることを受け、嵯峨美術大学・短期大学へ呼びかけを行った。他の教育機関の接種費用の請求については、検討中。ワクチン接種人数の内訳は以下の通り。

内訳	第 1 回接種人数	第 2 回接種人数
学生（京都精華大学）	1165 名	1158 名
教職員（京都精華大学）	130 名	130 名
学生・教職員の家族	27 名	27 名
大学関連業者	38 名	35 名
嵯峨美術大学・短期大学	37 名	37 名
京都西山短期大学	25 名	25 名
合計	1422 名	1412 名

・ワクチン接種希望者への接種率、学生の接種率について

体調不良等で当日受けることが出来なかった方を除き、全ての希望者にワクチン接種を行った。

職域接種による学生のワクチン接種率は在学生全体の約 30%。当初予定していた 7 月の職域接種が延

期になったことから、夏休みの間にワクチン接種を受けた学生がいること、京都大学からコンソーシアムの形で100枠分のワクチン接種のオファーを受ける等、本学の職域接種と別の機会があったこと、ワクチン接種は義務化されていないことから、約30%に留まったとみられる。

- ・3回目のワクチン接種が必要となった場合について、本学で職域接種を行うかどうか文科省から各大学へ職域接種のオファーがあった場合、本学での職域接種を行うかを検討する。

その後質問等なく、本議案は承認された。今後、役員会資料について出された意見をふまえ修正の上、会員全員に対してオンラインアンケートによる臨時総会を開き、回答者の過半数の賛成をもって最終承認となる。

2. 2021年度総会及び教育懇談会の開催方針

事務局から、2022年度の教育後援会総会及び教育懇談会の開催形式について説明があった。総会は今年度と同様に、会員を対象とした事前オンラインアンケートで議案に対して決議をとり、当日は役員会形式で行うこと、総会の様子はオンライン配信を行うことが承認された。教育懇談会は今年度の開催方式が好評であったことから、引き続き本学での対面面談とオンライン面談の2回実施することが承認された。

3. 2021年度寄付事業について（案）

事務局から、第3回役員会に提案する2021年度の寄付事業項目案について説明があった。

①奨学金の充実、②キャリア支援活動への賛助、③学内環境の整備支援、④食環境の充実、⑤入学記念品の5事業案の他に、役員から新提案があれば事務局に連絡をいただくこととし、本日提案があった寄付事業案と共に第3回役員会で審議することが承認された。

小村副会長から、議事の終了が宣告された。

4. その他

吉岡副学長から、卒業展示会の開催方法について、昨年度に引き続きオンラインでの事前予約制を予定していること、また、特設ホームページを迫って公開し、情報発信することの説明があった。

役員から、卒業展示会の開催場所について、京セラ美術館での開催の可能性はないかとの質問があった。

サコ学長から、以前より学内の展示環境の整備を進めていること、2022年2月に新明窓館が完成することでさらに展示場所が拡大し、学内での開催が十分可能であること、将来的には京セラ美術館での開催も選択肢の一つとして検討していることの説明があった。

以上